

## とっとりまいぶん講座第5回

# 見えないものを見る

鳥取県埋蔵文化財センター 中山

## 光は何色？

イチゴは赤色を反射して、赤に見えます。  
では、反射される色は他に何色があるのでしょう？

プリズムに光を当てるとき分光され光を構成する色が分かります。

・分光すると光は、  
**紫、藍、青、緑、黄、橙、赤**  
に分かれます。

## 赤いイチゴはどうして赤色

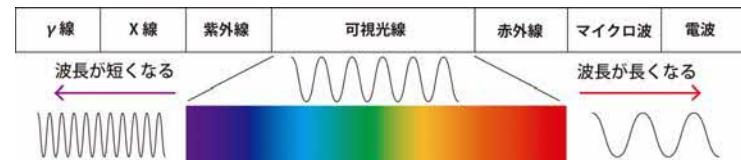
赤く見えるのは、赤色の光を反射しているから。



※赤以外の色の光は、イチゴに吸収されて、反射されない。

## 光の種類

光には肉眼で見える「可視光線」と肉眼では見ることができない「不可視光線」があります。



光には波の性質があります。可視光線は、  
400nm～700nmの波長の範囲にある光です。  
この波長以内、以上の光を肉眼でみることは  
できません。

## 不可視光線

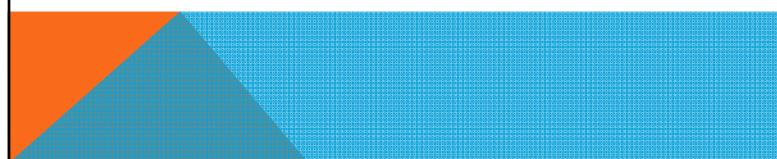
○可視光線の紫より波長が短いものを紫外線、X線、γ線といいます。

・X線、γ線は放射線の一種です。

○赤より波長が長いものを赤外線、マイクロ波、電波といいます。

・マイクロ波は電子レンジ、電波はラジオなどで使われます。

※可視光線、不可視光線全て電磁波の仲間です。



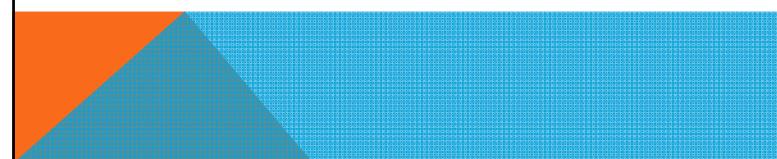
## X線の発見

・レントゲン博士が**陰極線の実験**をしている時に偶然に発見。

・X線の発見によりレントゲン博士はノーベル物理学賞を受ける。

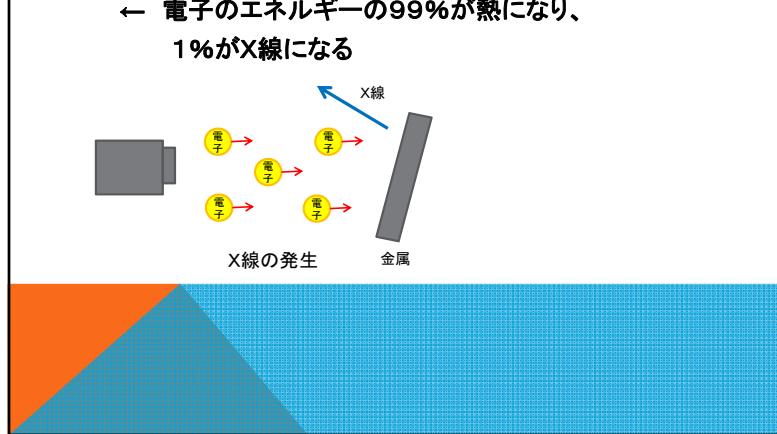
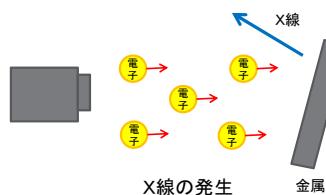
・可視光線の紫より波長が短い紫外線 X線は紫外線よりもっと波長が短い光線

・X線は透過性が強い、しかし、鉛は通過できない



## X線はどうできる？

- ・電子が金属にあった時に発生する光線がX線  
← 電子のエネルギーの99%が熱になり、1%がX線になる

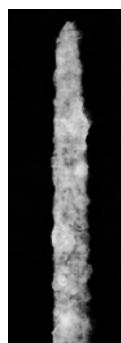


## X線を使った分析（金属の本体を見る）

本高12号墳出土の鐵刀

鍔だらけの鐵刀  
鍔のため元の形が分からなくなっている鐵刀

X線を通すと



X線で本体が  
しっかり残っていることを確認



見えなかつた  
目釘穴を確認

青谷上寺地遺跡出土の鉄斧



不思議な形の  
鉄斧

X線を通すと



鋳造鉄斧の中  
に鍛造鉄斧が  
入っていること  
が判明

F2・F22

F1+22

## X線CT (出土品が壊れそうで掘り出せない時に)



左斜め上から

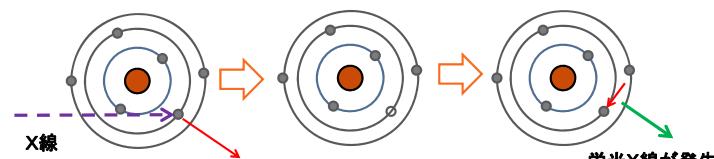
右から

左斜め上から

右から

## 蛍光X線について

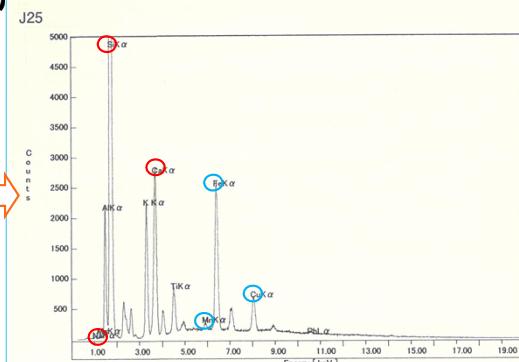
- ・蛍光X線を分析すると出土品を作っている物質が分かります。  
← 出土品の構成物質が分かると作られた場所が分かることも。
- ・蛍光X線は、出土品にX線を放射することで発生する。



## 蛍光X線分析



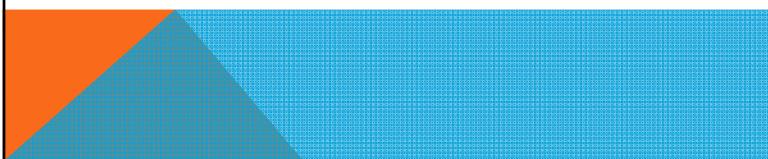
松原古墳群出土ガラス小玉



分析の結果 ソーダ石灰ガラス であることが判明

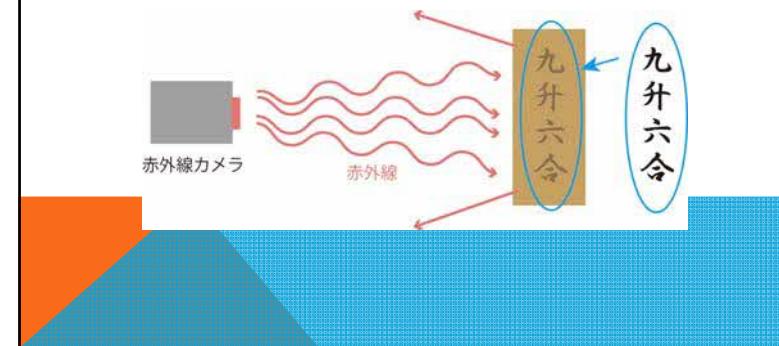
## 赤外線とは？

- ・可視光線の赤より波長が長い不可視光線。
- ・1800年、ウィリアム・ハーシェルにより、分光した赤の上に熱を伝える光線があることが判明。
- ・近赤外線と遠赤外線がある。
- ・熱をよく伝える。また、物質に深く入りやすい。



## どうして見えない文字が見えるの？

- ・赤外線は、墨(炭素)に吸収されやすい光線のです。この性質を利用すると表面で消えかかっている墨でも微量に残っていれば、そこに赤外線が吸収され、黒くなるのです。



## 赤外線撮影の実例

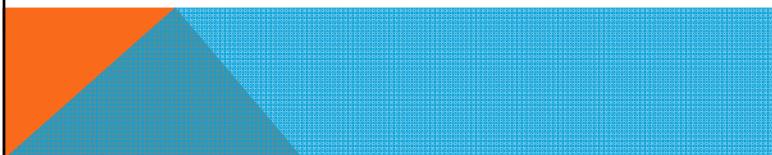


## 木簡の解読

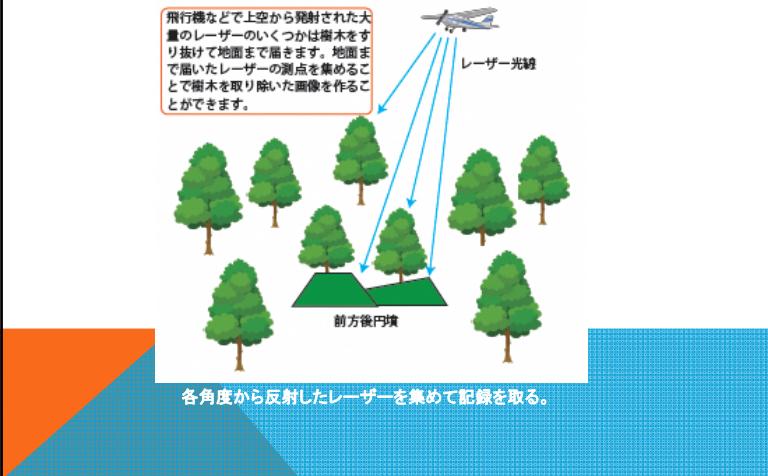


## 直進する光 レーザー光線

- ・レーザーは、普通の光線のように広がらない光線
- ・レーザーの発生には、発生装置にルピーなどを使う。  
(ダイオードなど、その他の光源もある。)
- ・レーザー光線を使った測量、レーザー測量



## 見えない地形が見えるレーザー測量のイメージ



## 測量の結果

